

# 竹粉碎機

【 KCM116BL 】

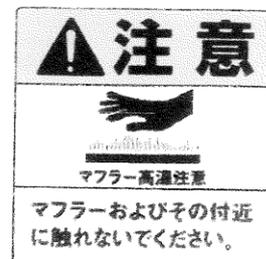
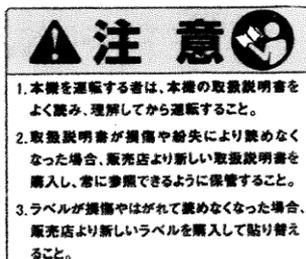
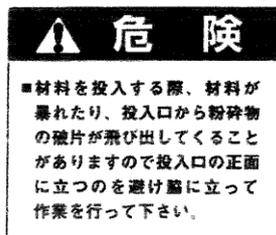
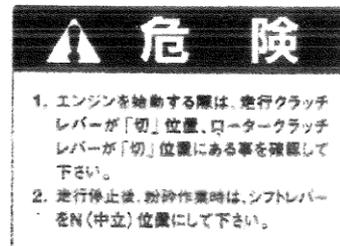
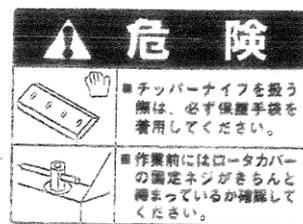
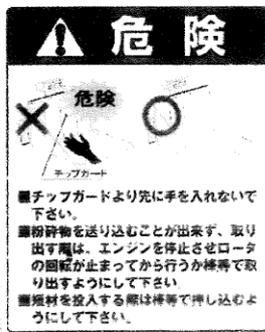
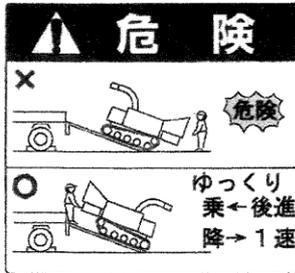
使用手順書



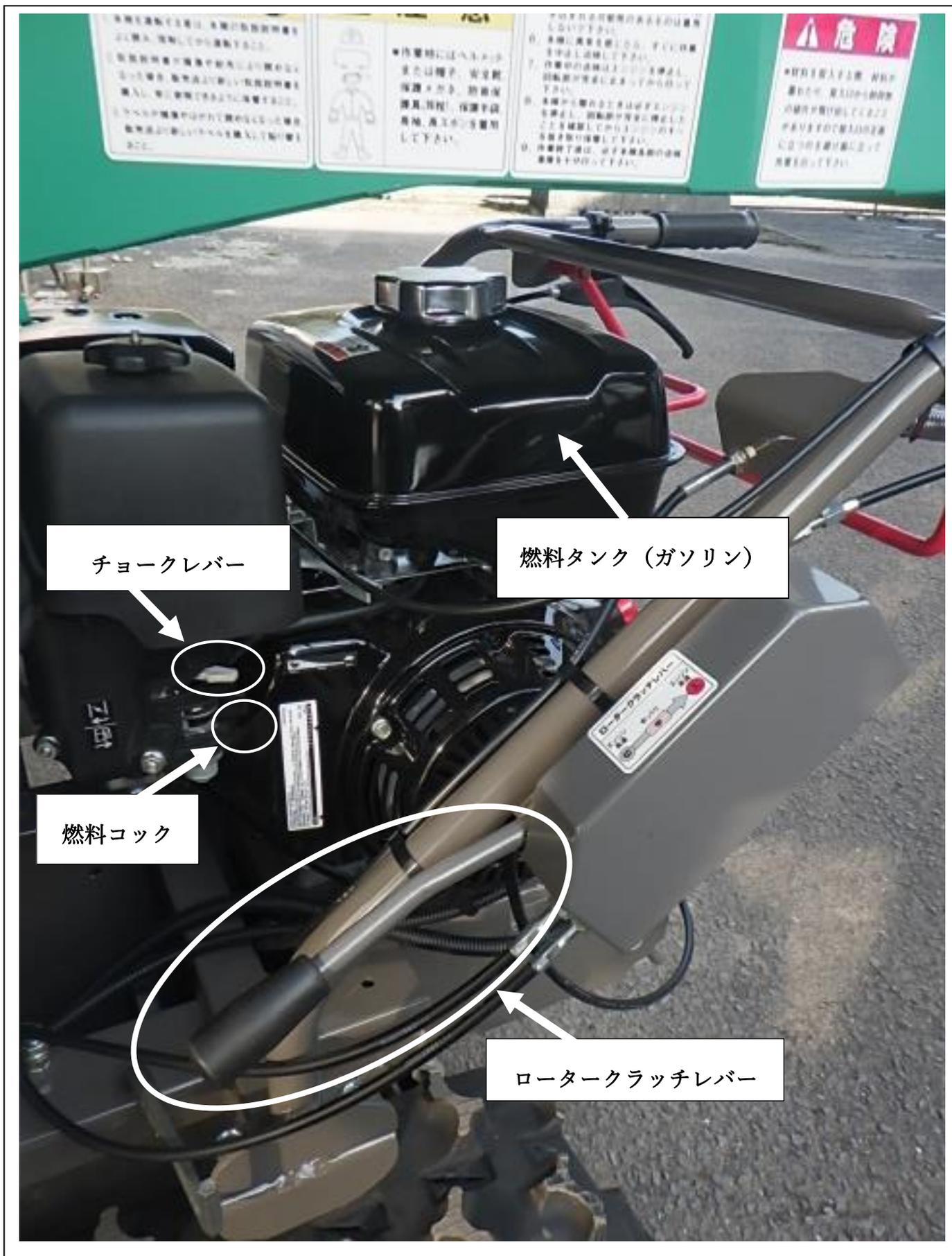
玖 珠 町

# 【ラベルについて】

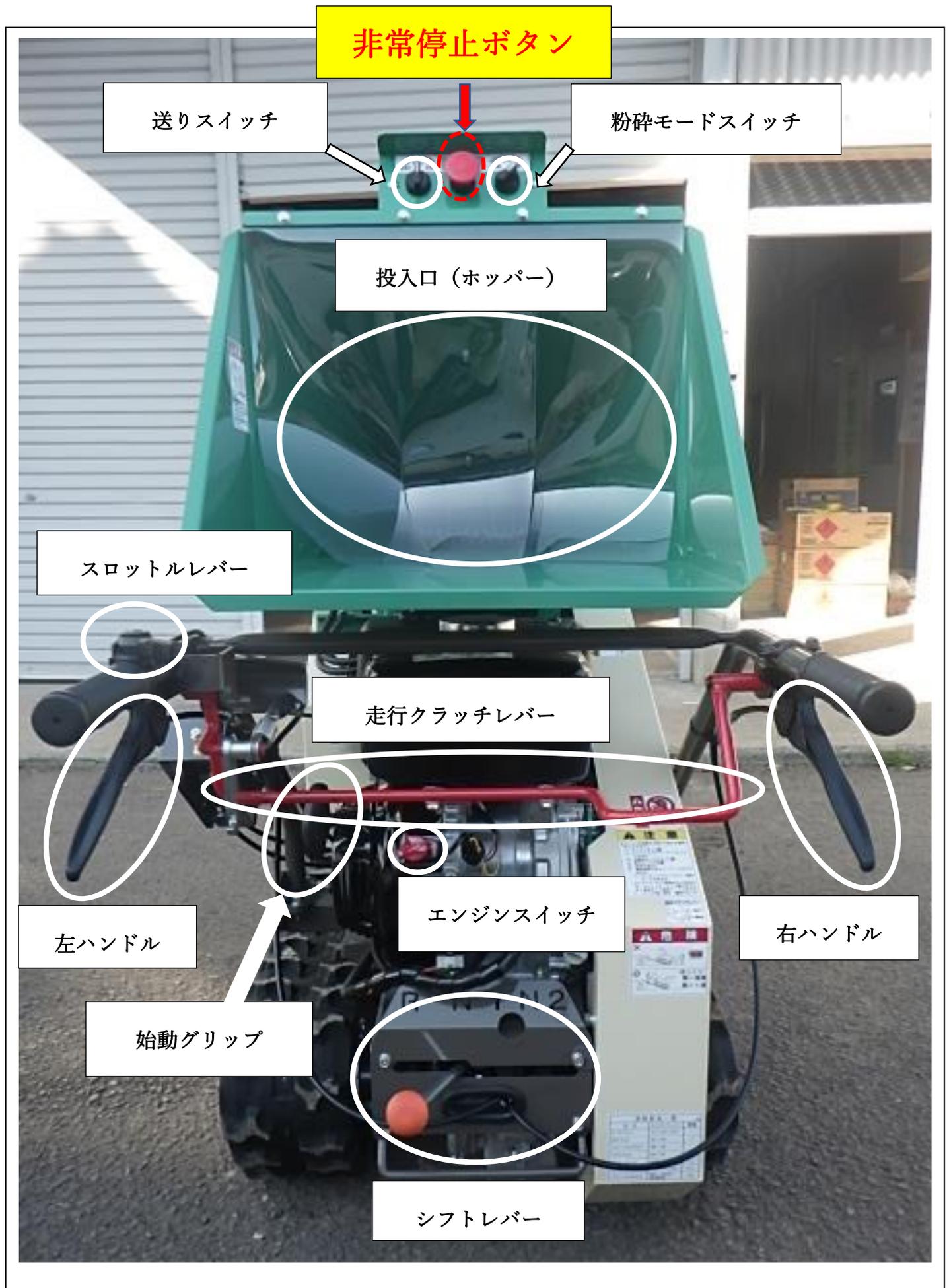
機械の各所に警告・注意・危険のラベルが貼られています。作業時の注意事項等が記載されていますので、必ずご確認ください。



# 【各部名称について】



【各部名称について】



## 【給油方法】



エンジンを停止し、ホッパー固定ネジを外して、ホッパーを開けてください。



周りに人がいないことを確認して、ホッパーを開いてください。



給油後は、ホッパーを元の位置に戻して、固定ネジを締めてください。

レギュラーガソリン専用です。

## 【上部排出方法】



- ・通常の状態は、上部排出が出来る状態となっています。
- ・軽トラの荷台に直接排出する事が可能です。
- ・固定ハンドルを緩めて排出方向を変える事が出来ます。  
(風向き等を考慮し、出来るだけエンジン側にほこりがこないようにしてください。)

## 【下部排出方法】



- ・黄色の安全ガードを取付ければ、下部排出になります。
- ・水分率が高い物や少しぬれた物などの粉碎時に便利です。
- ・下部排出時には上部からは排出されません。

## 【下部安全ガード取付方法】

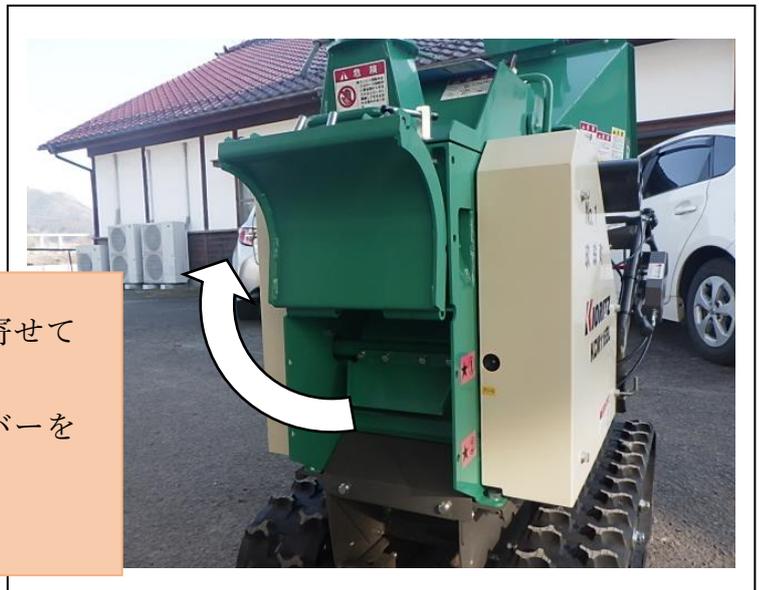


①

- ・ブロワ回転、エンジンの停止を確認後  
ブロワカバーピン両方を内側に寄せて  
ロック解除を行う。

②

- ・ブロワカバーピン両方を内側に寄せて  
ロック解除後に、上に持ち上げカバーを  
写真の位置まで上げる。



③



- ・安全ガードを取付後、片側 2箇所ずつあ  
るボルトで車体側と固定する。(車体側、安  
全ガード側にある番号を合わせる)

## 【 エンジン始動 】

①エンジンをかける前に、**走行クラッチレバーが「切」、ロータークラッチが「切」**の位置  
**シフトレバーが「N」**の位置にあることを確認してください。

①



走行クラッチレバー「切」状態

③



シフトレバー「N」位置



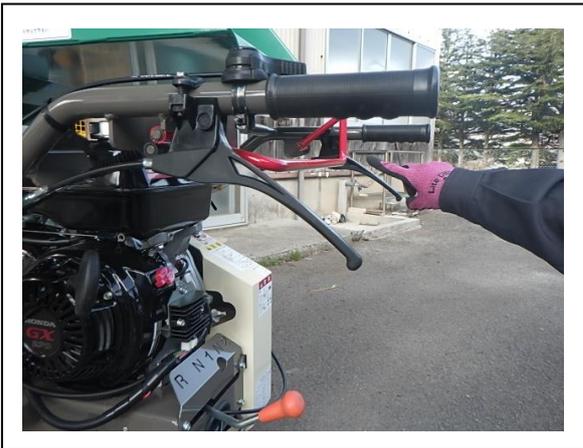
走行クラッチレバー「入」状態



この状態での始動はダメ！



ロータークラッチ「入」状態



ロータークラッチ「切」状態

②



②燃料コック「出」、チョーク「始動」、エンジンスイッチ「ON」の位置  
始動グリップを手前に引っ張りエンジン始動。

④



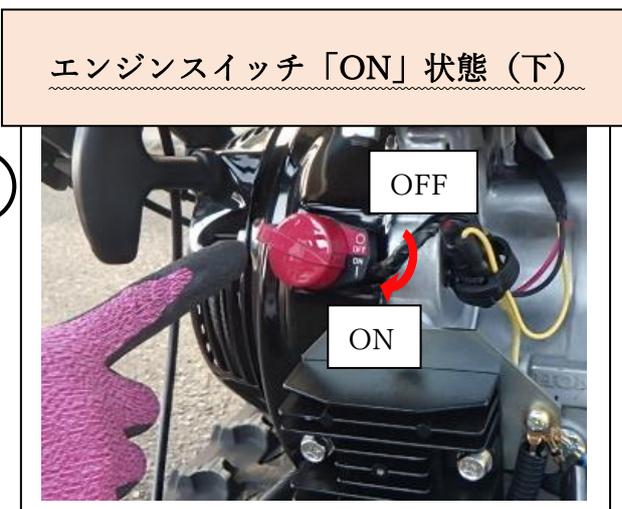
⑤



\*エンジン始動後、チョークレバーを徐々に「始動」位置から「運転」位置に合わせてください。

\*暖かいときや、運転停止直後に再始動する場合は、「運転」位置もしくは「運転」と「始動」の中間位置でエンジン始動してください。

⑥

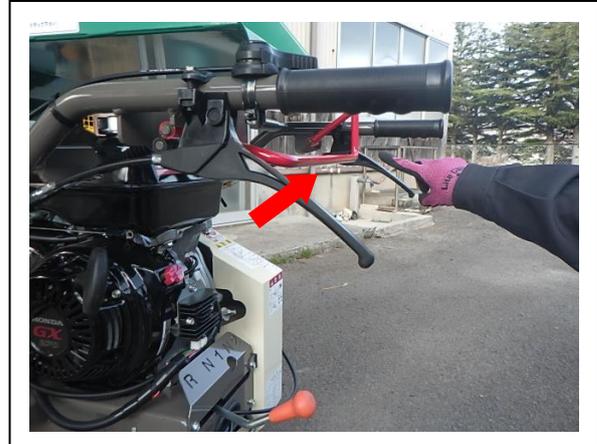
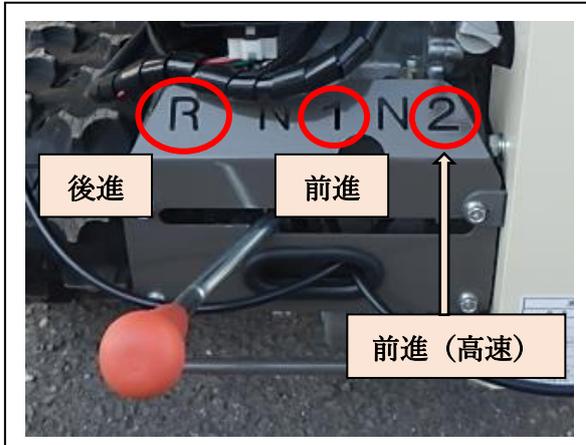


⑦



## 【 移動 】

③シフトレバー「1」・「2」が前進、「R」が後進です。（「2」の方が速いです。）  
「1」、「2」・「R」の状態で行走クラッチレバーを「入」にすれば動きます。



④手元のレバーで左右移動します。（右折は右、左折は左を握ってください）

\* 機械の積み下ろしの際は、必ず機械を下側にしてください。

\* 必ず、平坦な場所で積み下ろし作業をしてください。

\* 積み下ろし用のブリッジを適切に使用してください。

（不適切に使用されますと落下事故に繋がります）

危険



重要

機械の積み下ろしは、必ず、この体勢で行ってください。

積込車両と竹粉碎机の間に挟まれないようご注意ください。

反対の体勢で作業すると、重大な事故に繋がります。

## 【 竹粉碎の仕方 】

①エンジンを始動する前に各部位のネジに緩みがないか、カバーが閉まっているか確認してください。

粉碎後のチップの大きさを決めるスクリーンをあらかじめ取り付けてください。

(通常は、チップ用スクリーンをつけております)



②粉碎場所に機械移動後、走行クラッチレバーを「切」、シフトレバーを「N」にします。スロットルレバーを「低」から徐々に「高」にします。



③ロータークラッチレバーを 5秒ほどかけてゆっくり「入」に上げていきます。投入口上部の送りスイッチを「正送り」にすると投入口のローラーが回転します。

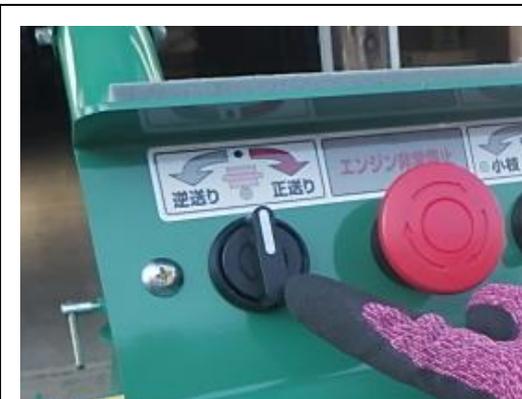
\*ローラーを回転させる前に投入口に物が無いか確認してください！！



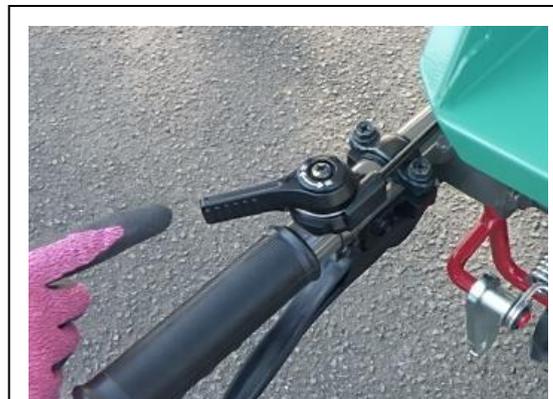
\* ローラーが回転しない時は、以下を確認してください。



非常停止ボタンが押されたままになってないか？  
非常停止ボタンを押した後に、右に回すと解除出来ます。



送りスイッチが「停止」位置にありますか？  
「停止」位置では、ローラーが回転しません。



スロットルバーが「高」の位置にありますか？  
「低」位置では、ローラーが回転しません。

④ ローラーが正常に回転したら、竹の投入が可能です。

竹を投入したら、背面から排出されます。(通常は、上部排出。安全ガードつければ、下部排出も可能)

\* 周辺に人がいないことを必ず確認してください。



この部分が回転したら、  
竹の投入が可能です。



粉碎が始まったら、竹が左右に振られて危険ですので、離れてください。

⑤直径 115mm 以下の竹であれば、粉碎可能です。

また、半分に割れば 115mm 以上の竹でも、粉碎可能です。

\* 竹投入時に異物（金属片、工具）が無いことを確認してください！！

**重要**

ローラーに手、異物を巻き込んでしまった場合は、

すぐに**非常停止ボタン**を押してください！！



⑥粉碎作業が終わったら、送りスイッチを「停止」、スロットルレバーを「低」の位置に戻してください。

ロータークラッチレバーを **5秒ほどかけてゆっくり**「切」に戻してください。

その後、エンジンを停止させてください。

\* エンジン停止後もしばらくの間、中のナイフが回転します。

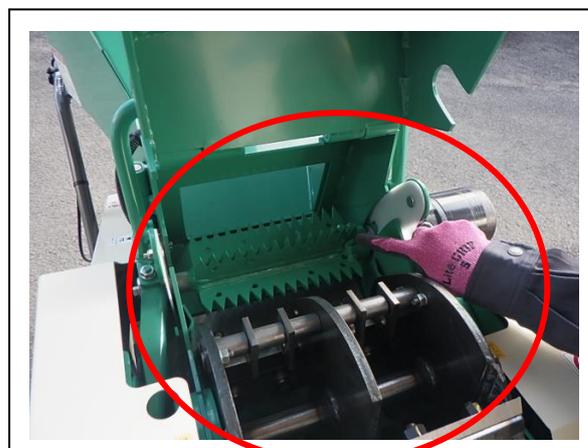
すぐにカバーを開けないでください！！



⑦粉砕作業後は、必ず掃除をしてください。

粉砕機は、雨がかからないよう、屋内又はシートで覆って保管してください。

返却時は、**レギュラーガソリン**を満タンにしてください。



粉砕作業終了後、可能な範囲で、写真の各部位の掃除をお願いします。

ナイフ部は大変切れやすくなっていますので、ご注意ください。

**重要**

竹粉砕機を使用するときは、ヘルメット・安全靴・手袋・保護メガネ・耳栓等を着用の上、取扱説明書・使用手順書（本書）をよく読み安全に使用してください。作業時は、1人で作業しないでください。

粉砕機についてのお問い合わせは、玖珠郡森林組合までお願いします。

所在地：玖珠郡玖珠町大字大隈 1199 番地の 1

TEL 0973-72-2344 FAX 0973-72-5633